

多品種栽培・効率高い水耕プラント

GFMプラントしき

1
多収量

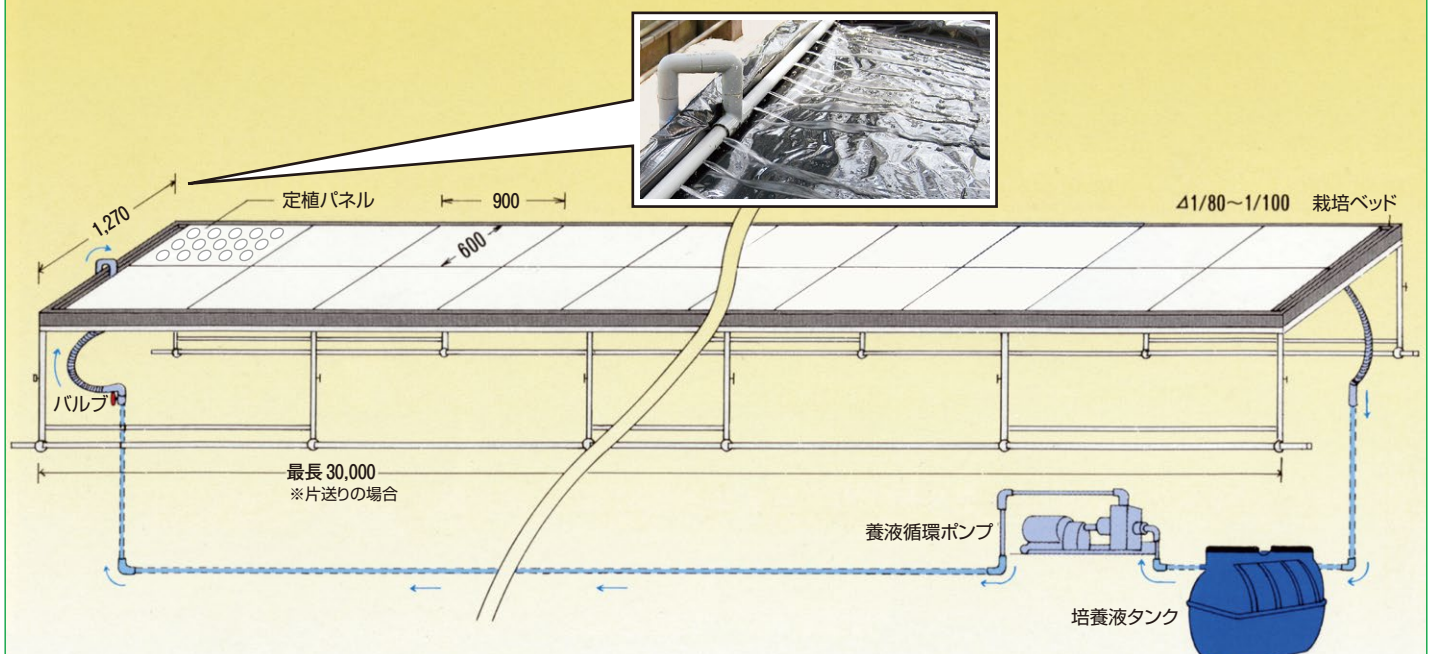
2
高効率

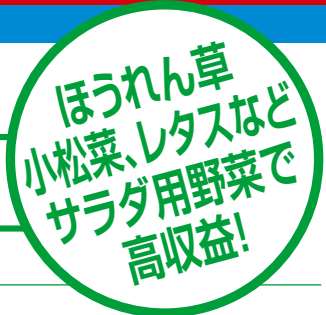
3
鮮度保持



1/100の勾配により養液の流速を確保することで、レタスやサラダほうれんそうなどの野菜の生産を促進、多収量を実現します。

GFMプラントしきのシステム図(例)





流下方式は流速を好む葉菜類に最適

1 フリーな勾配調整可

栽培ベッドの勾配を調整して水の流れを変える事により、さまざまな作物が栽培でき、リーフレタスやサラダほうれん草、ハーブ野菜など若く新鮮なうちに収穫できるため、生で食べられるサラダ用野菜として販売できます。

2 循環式で水の少量化

水を絶え間なく循環させるため、水の絶対量が少なくても節水型タイプのプラントです。

3 自動肥料混入機でラクラク!!

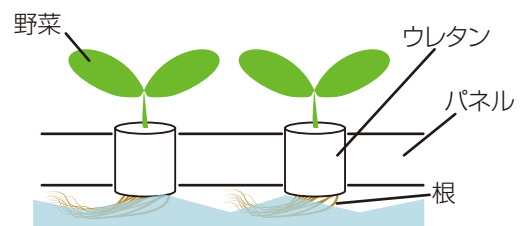
苗作りから定植まで養液管理はすべて自動肥料混入機が一手に引き受けるため、農業経験のない人でも高品質な作物が栽培できます。

4 移動ベッドで効率UP

いつでも簡単に移動させられる移動式ベッドで、通路なども効率よく利用でき、栽培面積が増えます。

5 流下方式のメリット

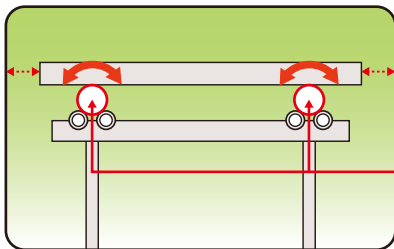
栽培ベッドの勾配に導かれて流れる水には多量の酸素が含まれ、作物は流水と空気に触れて根を張る理想の条件を整えます。



流下方式 (NFT方式)

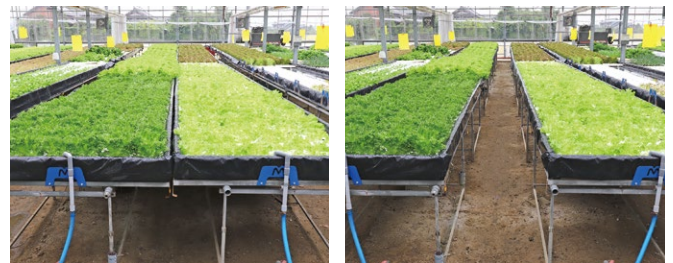
十分な流速により、サラダ用葉物野菜の生育スピードが早く、色鮮やか!

移動ベンチ



👉 ここがPOINT

回転させることにより、左右にベンチが移動します。移動させることで左右に空間ができるため、固定ベンチと比較し、1~2割植付パネル枚数が増やせるため、生産量が増やせます。



水耕ベッドに水をためないので移動型の場合、重量が軽くなり、移動ベッド型の効率は混液型より高効率です。

GFMプラントしき専用資材

養液コントローラ



定植パネル



栽培ベッド

育苗箱・ウレタンマット



肥料



培養液タンク



養液循環ポンプ

※改良のため仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。※無断で、引用および模倣されることはお断りします。



株式会社 M式水耕研究所

本社 / 愛知県弥富市坂中地1-37 〒490-1414 ☎0567-52-2401代
ホームページアドレス http://www.gfm.co.jp Eメールアドレス info@gfm.co.jp

●お求め・お問い合わせは…